

CN-DS120D



Strada

Panasonic®

取扱説明書

はじめに

準備・確認

基本操作

ナビゲーション

テレビ/DVD

SDメモリーカード

他の機器

設定

必要なときに

ポータブルDVDカーナビステーション

品番 **CN-DS120D**
CN-D050D

SDカードスロット・
DVDビデオ再生機能付き



ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」(6～11ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」は、お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
本保証書は、ユーザー登録をしていただいたあとに、発行させていただきます。
必ずユーザー登録をしてください。
- 「取扱説明書」と「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、仮保証書/本保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ 別添付





Strada

Panasonic®

取扱説明書 (補足説明書)

ポータブルDVDカーナビステーション

品番 **CN-DS120D-K**

SDカードスロット・
DVDビデオ再生機能付き

本製品について

本製品は、ポータブルDVDカーナビステーション CN-DS120Dをベースに、電源コード、TV・FM多重アンテナ、GPSアンテナを変更し、ACアダプター・AVコードを追加しています。

そのため、取扱説明書の内容とは一部仕様が異なります。

取扱説明書および補足説明書(本書)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本機の操作・TV/DVDの視聴について

走行中は本機の操作が一部制限されます。
また、安全のため走行中にテレビ・DVDの映像を見ることはできません。

本機を操作したり、テレビ・DVDの映像を見るときは、安全な場所に停車した後、下記の操作を行ってください。

■ オートマチック車用コードを使用している場合

シフトレバーをパーキング (P) に入れてください。

■ マニュアル車用コードを使用している場合

サイドブレーキを引いてください。

TV・FM多重アンテナについて

付属のTV・FM多重アンテナは、ダイバーシティアンテナです。

● システムの初期化(取扱説明書142ページ)を行うと、「ダイバー設定」が「OFF」になります。

そのときは、「ダイバー設定」を「ON」にしてください。
(取扱説明書146ページ)

GPSアンテナについて

付属のGPSアンテナは、車内取付型です。

車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられる場合は、別売のGPSアンテナ[CA-GP50D(5 m)]を使って、GPSアンテナを車外に取り付けてください。

● 詳しくは、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

ACアダプターについて

本機は、ACアダプター(CY-ZAC20D)を付属しています。
ACアダプターを使うと、家庭内で本機を使用できます。

● 詳しくは「ACアダプターを接続する」(取扱説明書132ページ)をご覧ください。

AVコードについて

本機は、AVコードを付属しています。

ビデオカメラと接続して、本機のモニターでビデオカメラの映像を見ることができます。

● 詳しくは「ビデオカメラなどを接続する」(取扱説明書130ページ)をご覧ください。

● 「ビデオ入力」を「する」に設定してください。
(取扱説明書146ページ)

テレビに接続してDVDプレーヤーとして使用できます。

● 詳しくは、「家庭用テレビに接続する」(取扱説明書132ページ)をご覧ください。

● 「外部接続」を「有り」に設定してください。
(取扱説明書148ページ)

お問い合わせ先について

本製品の返品・交換・修理・取付方法・操作方法などのお問い合わせは、ジャパネットたかたカスタマーサービスセンターにご相談ください。

ジャパネットたかたカスタマーサービスセンター

☎ 0120-551-661 (受付時間：毎日あさ9時～よる7時)

FAX 0956-32-4810

※ 携帯電話・PHSからのお電話はお受けできません。

YEFM991794 F0606-0

はじめに

安全上のご注意	6
使用上のお願い	12
主な特長	14
各部のなまえとはたらき	18

準備・確認

準備・確認

● リモコンに電池を入れるには	20
● リモコンの使用範囲について	20
● 操作切り替えスイッチについて	21
● リモコンホルダーの取り付けかた	21
● ディスクを入れるには	22
● 電源を入れるには	24
● 自転車位置を確認するには	25
● 自転車位置が正しく表示されないときは	25
● 取り付けを確認する	26
● 車両情報を設定する	28
● タッチパネルの位置を調整する	28

基本操作

地図の紹介	30
● ルート案内中の拡大図表示	32
● 拡大図を消去・再表示するには	33
● ルート案内中の表示	33

地図の見かたと操作を覚えよう

● 現在地画面	34
● 地図モード画面	35
● 地図の縮尺を切り替えるには	36
● 地図の向きを切り替えるには (ノースアップ/ヘディングアップ)	37
● 地図を傾けるには (3D調整)	38
● 地図を回転するには	39
● 2つの地図を一度に見るには (2画面)	40
● 地図を動かすには (スクロールする)	42
● 地図の種類を切り替えるには	43

メニュー画面の操作を覚えよう

メニュー画面の操作を覚えよう	44
● メニュー画面を切り替えるには	44
サブメニューの操作を覚えよう	46

ナビゲーション

行き先までのルートを作るには	48
● ルートを消去するには	49

行き先を探す

● 名称 (施設名) で探す	50
● 電話番号で探す	50
● 住所で探す	52
● 以前に検索した地図から探す	52
● ジャンルで探す	52
● 周辺施設から探す	54
● 登録ポイントから探す	54
● 自宅へ帰る	54
● 緯度経度で探す	56
● ハイブリッド検索で探す	56

ルートを編集する

● 出発地・目的地を変更する	58
● 経由地を設定する	58
● 経由地を追加・変更・消去する	60
● 通りたい道路を選ぶ	60
● 帰り道を設定する	60

ルートを確認する (全ルート画面)

● 全ルート画面を表示する	62
● 別ルート探索する	62
● ルート情報を表示する	64
● ルートスクロールする	64
● シミュレーションをする	64
● 目的地付近の地図を表示する	64

ルート探索について

● 高速道優先と一般道優先	66
● 細街路探索する	66
● 横付け探索する	66
● 曜日時間規制探索する	66
● VICS経路探索する	68
● インテリジェントルート探索する	68

ルート案内中に

● ルートからはずれたとき (オートリルート)	70
● 途中で渋滞や事故があったら (迂回探索)	70
● 抜け道を通りたいとき (抜け道探索)	70
● ルート案内中の曜日時間規制探索	72
● ルート案内中のVICS経路探索 (スイテルート案内)	72
● 新しいルートと前のルートを比較する (新旧ルート比較)	72
● ルート案内中のVICS案内 (VICSオートスケール)	74
● もう一度ルートを探索したいとき (再探索)	76
● 走行中の道路を誤って認識したとき (別道路切替)	76
● 案内中のルートを見る (ルートスクロール)	76
● 目的地付近で駐車場を検索する (パーキングルートサーチ)	76
● 一般道路での音声案内	78
● 都市高速・都市間高速・有料道路での 音声案内	79
● リクエスト音声案内	79

場所を登録する (登録ポイント)

● 自宅を登録する	80
● 覚えておきたい場所を登録する	80
● 登録ポイントの情報をみる	82
● 登録ポイントを表示する	82
● 登録ポイントを消去する	84
● 登録ポイント情報を編集する	86

走行軌跡を登録する (走行軌跡メモリー)

● 走行軌跡を登録する	88
● 走行軌跡メモリーの名称を変更する	88
● 走行軌跡メモリーを表示する	88
● 走行軌跡メモリーを消去する	88

ルートを登録する (ルート設定メモリー)

● ルートを登録する	90
● ルート設定メモリーの名称を変更する	90
● ルート設定メモリーを利用する	90
● ルート設定メモリーを消去する	90

VICS情報を見る

● VICSとは	92
● FM多重でVICS情報を受信すると	93
● ビーコンでVICS情報を受信すると	93
● 受信するFM放送局を選ぶ	94
● VICS情報をメニュー画面から見る	94
● 地図上に表示されるVICS情報 (レベル3)	96
● 緊急メッセージ/注意警戒情報	97
● 事象・規制マークの内容を確認する	98
● VICS情報を走行中の道路に合わせて 表示する	98
● VICS情報を好みのメディアで表示する	98
● VICS情報を画面から消去する	98

FM文字多重放送を見る

● FM文字多重放送とは	100
● FM文字多重放送の 文字情報/図形情報を見る	100
● FM文字多重放送を地図上に表示する	100

テレビ/DVD

テレビを見る

- テレビ画面に切り替える..... 102
- チャンネルを選ぶ..... 102

DVDビデオを見る

- DVDビデオを再生する..... 104
- DVDビデオの基本再生..... 106
- 音声言語/字幕言語/アングルを切り替える..... 108
- DVDメニューを使う..... 108
- タイトルメニューを使う..... 108
- タイトル/チャプターを番号で選び再生する(ダイレクト選択)..... 110
- 繰り返し再生する(リピート)..... 110
- 動作状態を表示する..... 110

SDメモリーカード

SDメモリーカードを使う

- SDメモリーカードを本機に入れる..... 112
- 本機からSDメモリーカードに保存する..... 114

SDメモリーカードのデータを利用する

- SDメモリーカードのデータを利用する..... 116
- 静止画を表示する..... 118
- スライドショーを楽しむ..... 118
- 静止画をオープニングに利用する..... 118
- 動画を再生する..... 120

データを消去・初期化する

- SDメモリーカード内のファイルを消去する..... 122
- SDメモリーカードを初期化する..... 122

SD覚えてルートを使う

- ナビゲーションを使いながらDVDビデオ/テレビの音声を楽しむ..... 124
- SDメモリーカードに地図を保存する..... 124
- ルート案内できるエリアについて..... 126
- SD覚えてルート中にエリアから出てしまうときは..... 126

他の機器

他の機器(別売品)と組み合わせて使う

- FMトランスミッターを使う..... 128
- 車載用カメラに切り替える..... 128
- ビデオカメラなどを接続する..... 130
- 自立航法ユニットを接続する..... 130
- VICSビーコンユニットを接続する..... 130
- ダイバーシティアンテナを接続する..... 130
- ACアダプターを接続する..... 132
- ヘッドフォンを接続する..... 132
- 家庭用テレビに接続する..... 132
- 本機を他の車にのせかえる..... 132

設定

利用に応じた設定に変える

- 地図表示に関する設定..... 134
- 探索・案内に関する設定..... 136
- VICSに関する設定..... 140
- システムに関する設定..... 142

音声/映像の設定を変える

- DVDメニュー..... 144
- DVDタイトル..... 144
- アスペクト切替..... 144
- 明るさ設定..... 144
- 色の濃さ設定..... 144
- 色合い設定..... 144
- コントラスト設定..... 144
- AV設定..... 146
- DVD設定..... 148

必要なときに

- 文字入力のしかた..... 150
- 故障かな!?..... 152
- デジタル放送の対応について..... 160
- 本機のお手入れ..... 161
- 再生できるディスクについて..... 162
- ディスク・SDメモリーカードの取り扱い..... 163
- データ作成時の留意点..... 165
- ナビゲーションシステムとは..... 166
- VICSについてのお問い合わせ..... 170
- 地図データベースについて..... 173
- ジャンル一覧表..... 178
- さくいん(50音順)..... 181
- さくいん(メニュー画面から)..... 184
- 仕様..... 186
- 保証とアフターサービス..... 188

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

配線・取り付けに関するご注意

DC 12 V \ominus アース車で使用する



本機はDC 12 V \ominus アース車専用です。DC 24 V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

指定に従って配線・取り付けをする



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの \ominus 端子をはずす



バッテリーの \ominus 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けられない



禁止

運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



警告

配線・取り付けに関するご注意

シガーライター電源から複数の電源をとらない



禁止

シガーライター電源または、アクセサリ用電源のソケットに複数の機器を接続すると、車両の定格を越えることがあり、火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因になります。

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

TV・FM多重アンテナは、取付許容範囲内に貼り付ける



保安基準に適合するように、指定に従って貼り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのとは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

安全のため、必ずサイドブレーキコードを正しく配線する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が動かなくなり、交通事故の原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる



車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

警告

配線・取り付けに関するご注意

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁止

ご使用に関するご注意

実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがなどの原因になります。

運転者は走行中に操作をしない
また、画像・表示を注視しない



走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

機器内部に水や異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

リモコンを放置しない



運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

故障や異常な状態のまま使用しない



禁止

万一、故障（画像が映らない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



接触禁止

落雷による感電の恐れがあります。

警告

ご使用に関するご注意

車載用カメラ（リヤビューカメラ）を使用するときは、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり後退する



カメラの映像は実際の距離と感覚が異なります。また、映し出す範囲には限界があります。画面だけでなく、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり後退してください。人や物にぶつかり、事故の原因になります。

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。(CN-DS120Dのみ)

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

地図ディスクは、絶対に通常のDVD/CDプレーヤーなどで再生しない



禁止

大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

車内ではテレビ用ロッドアンテナを伸ばさない



禁止

運転の妨げになり、事故やけがの原因になります。

注意

配線・取り付けに関するご注意

配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する



配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

振動の多い場所や不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面、天井などの不安定な場所への取り付けは、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

本機の通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

ナビゲーション本体/GPSアンテナなどは、はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける



取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。

再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。

ときどき接着や取り付けの状態（ねじがゆるんでいないかなど）を点検してください。

- 特にスタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。必ず、指定のスタンドを使用し、付属のタッピンねじで、しっかりと固定してください。

コードを破損しない



禁止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

車外に取り付けたGPSアンテナのコードは、水が浸入しないように車内へ引き込む



雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

ご使用に関するご注意

車載用・家庭用以外には使用しない



禁止

車載用・家庭用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

必ず指定のACアダプターを使用する



別売のポータブルナビ専用ACアダプター以外を使用すると、故障や火災の原因になります。ACアダプターの説明書を必ずお読みください。

金属部の温度を確認してから、ナビゲーション本体の着脱やディスクの出し入れをする



高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した場合などは、金属部（スタンドやロッドアンテナなど）が高温になり、やけどをする可能性があります。

⚠ 注意

ご使用に関するご注意

テレビ用ロッドアンテナに目や顔を近づけない



禁止

アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になります。

強い衝撃を与えない



禁止

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

ナビゲーション本体を取りはずしたあと、スタンドに目や顔や手を近づけない



禁止

スタンドの先端に接触して、事故やけがの原因になります。

電池は正しく使う



禁止

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定以外の電池は、使用しないでください。
- 新・旧電池や違う種類の電池を、混ぜて使用しないでください。
- 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
- 著しく温度が高くなる場所（直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など）に、電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。



- 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
- 使い切った電池は、すぐに交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

電池を廃棄する場合は

絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。

使用上のお願い

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。

安全のために走行中はテレビ (DVDビデオ) の映像が表示されず、音声のみとなります。また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)

エンジンをかけて使用してください。

- エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

他の機器と接続する場合は…

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は…

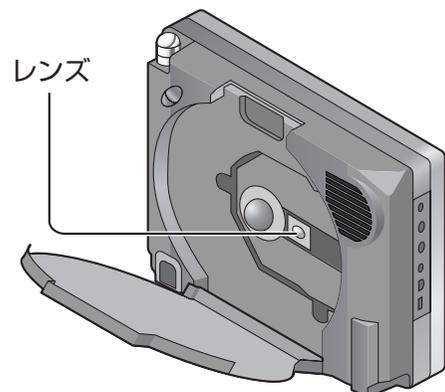
- 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

持ち運ぶときは…

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- ディスクを取り出してください。
- テレビ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取りはずしてください。

レンズおよびその周辺には絶対に触れないでください。

- レンズが汚れるとディスクが読み取れなくなり、誤動作の原因になります。(P161ページ)
- 油煙やたばこの煙の多いところでは使用しないでください。
- ディスクカバーを開けたまま放置しないでください。



極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。

- 夏季の閉め切った車内、長時間直射日光のあたる場所や極端な低温の場所に放置すると、変形・変色・故障の原因になる場合があります。
 - ・ 使用しないときは、スタンドからナビゲーション本体を取りはずし、常温の場所に保管してください。また、できるだけディスクを取り出し、ケースにしまってください。
 - ・ 車用サンシェード (サンバイザー) などで本機に直接日光があたらないようにしてください。

衝撃を与えないでください。

- 本機を落としたり、たたかなどしないでください。故障の原因になります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。
- ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。タッチパネルが正常に動作しない場合があります。
- 液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。(車用のサンシェードなどをお使いください。)
- 低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。(使用可能温度：0℃～40℃)
- 冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露 (水滴) が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用してください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害 (事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など) に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品の仮保証書/本保証書は、当該製品を業務用の車両 (バス・トラック・タクシー・商用車など) に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報 (登録ポイントの住所や電話番号など) の取り扱い、管理 (消去等) は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報 (登録ポイントなど) が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報 (登録ポイントなど) は、万一に備えて、SDメモリーカードに保存したり (CN-DS120DのみP112ページ)、メモなどをとっておくことをお勧めします。

著作権について

- 音楽・静止画・動画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製 (録音・録画)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

主な特長

大画面 7V型モニター

見やすく、タッチ操作のしやすい7V型モニターを搭載。



タッチパネルでかんたん操作

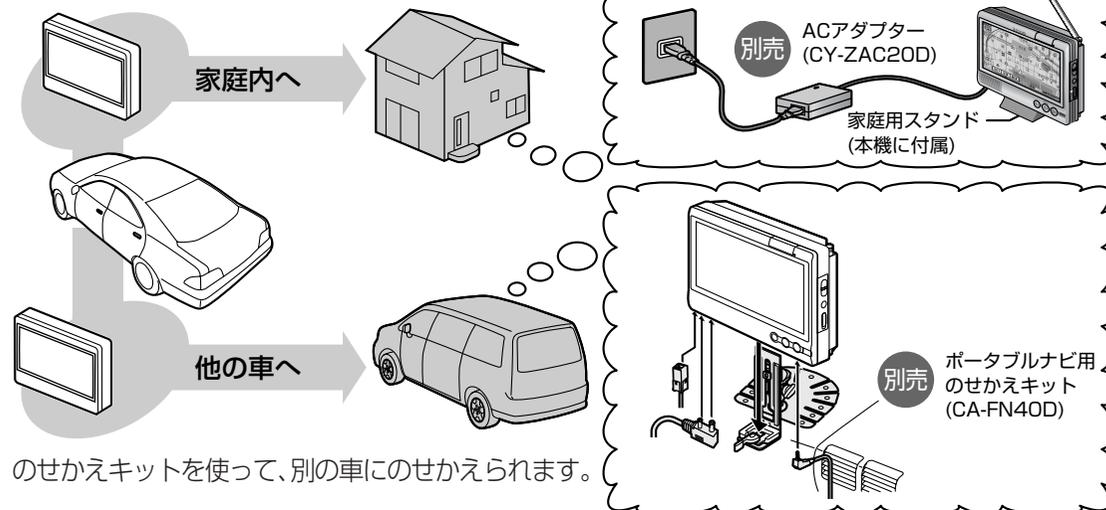
画面上のタッチキーにタッチする(軽く触れる)だけで、操作できます。

液晶ディスプレイは、傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

- ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。

取り付け、のせかえがかんたんにできます (P.132ページ)

ACアダプターと組み合わせて、家庭内でテレビ画面、DVD再生(CN-DS120Dのみ)やナビゲーション画面を楽しめます。



見やすい地図表示とかんたん操作

豊富な検索メニュー

多種多様なジャンル検索やハイブリッド検索による候補の絞込みが可能です。



かんたん操作メニュー

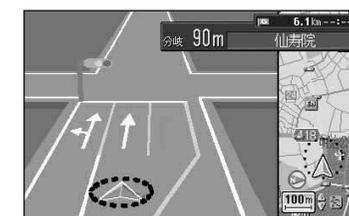
見やすく、タッチ操作もやりやすい、大きなメニューアイコンで、かんたん操作を実現しました。



親切・丁寧な案内

分岐交差点で車線案内をわかりやすく表示します。

方面と進行方向を実際の看板と同じデザインで表示します。



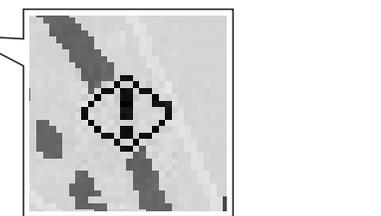
(3Dレーンガイド)



(一般道方面看板表示)

事故多発地点では、⚠️が表示されます。

ルート案内中では、⚠️が点滅し、さらに音声で安全な走行を呼びかけます。



都市高速の入口をリアルな3D拡大図でわかりやすく表示します。

高速道路や主要有料道路の分岐や出口を看板表示と3D拡大図で表示します。



(3Dハイウェイ入口案内)



(3Dハイウェイ分岐案内)

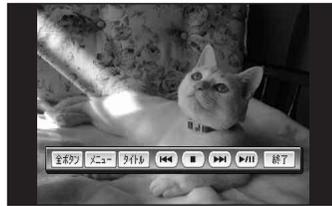
主な特長

DVDビデオ再生機能 (P.104ページ)

CN-DS120Dのみ

地図ディスクを取り出し、DVDビデオの再生ができます。

※ 走行中は、DVDビデオの映像を見ることができません。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。



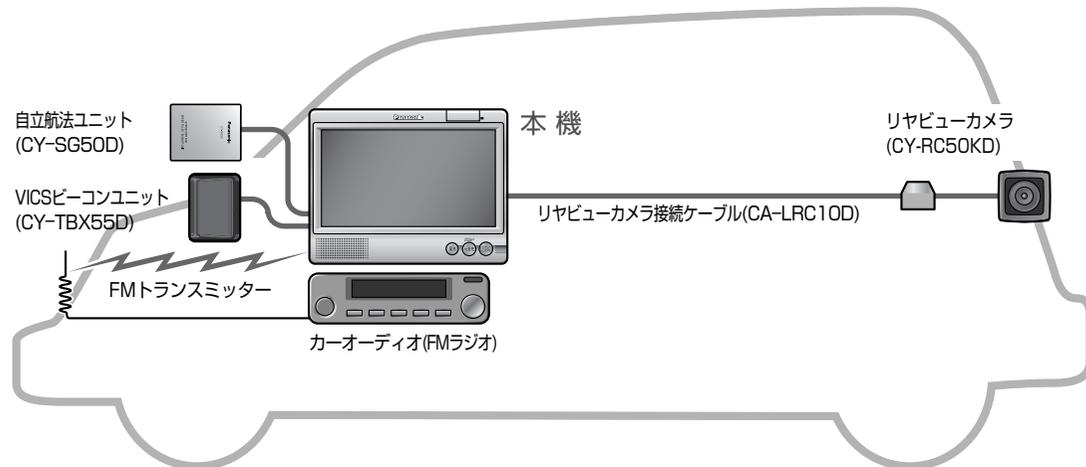
別売品との組み合わせでシステムアップ (P.128ページ)

VICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンからのVICS情報に連動して、ナビゲーションの案内を行います。

自立航法ユニットを接続すると、自車位置測位の精度をより高くできます。

CN-DS120Dのみ

カーオーディオのFMラジオを使って、DVDビデオやテレビの音声を車のスピーカーから聞くことができます。(本機内蔵FMトランスミッター)



SDメモリーカードを使って (P.112ページ)

CN-DS120Dのみ

静止画 (JPEG)、動画 (MPEG4) を楽しむことができます。

SDマルチカメラ
[D-snap]



- 撮影した動画データ
- 撮影した静止画データ

デジタルカメラ
[LUMIX]



- 撮影した静止画データ

プラズマテレビ/
液晶テレビ
[VIERA]



- 録画した動画データ

DVDレコーダー
[DIGA]



カメラ付き
携帯電話



- 撮影した動画データ
- 撮影した静止画データ



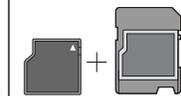
SDメモリーカード
に保存する。

SDメモリーカード
を本機に挿入する。



静止画・動画
を再生できます。

- SDメモリーカード
から直接再生する。

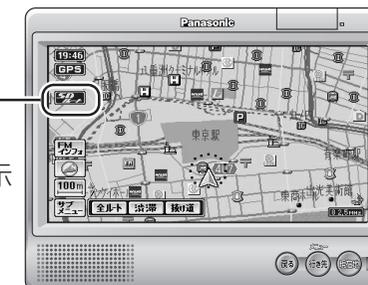


miniSDカードに
保存し、アダプター
を取り付ける。

SD覚えてルートでナビゲーションを使いながらDVDビデオの音声を楽しむ (P.124ページ)

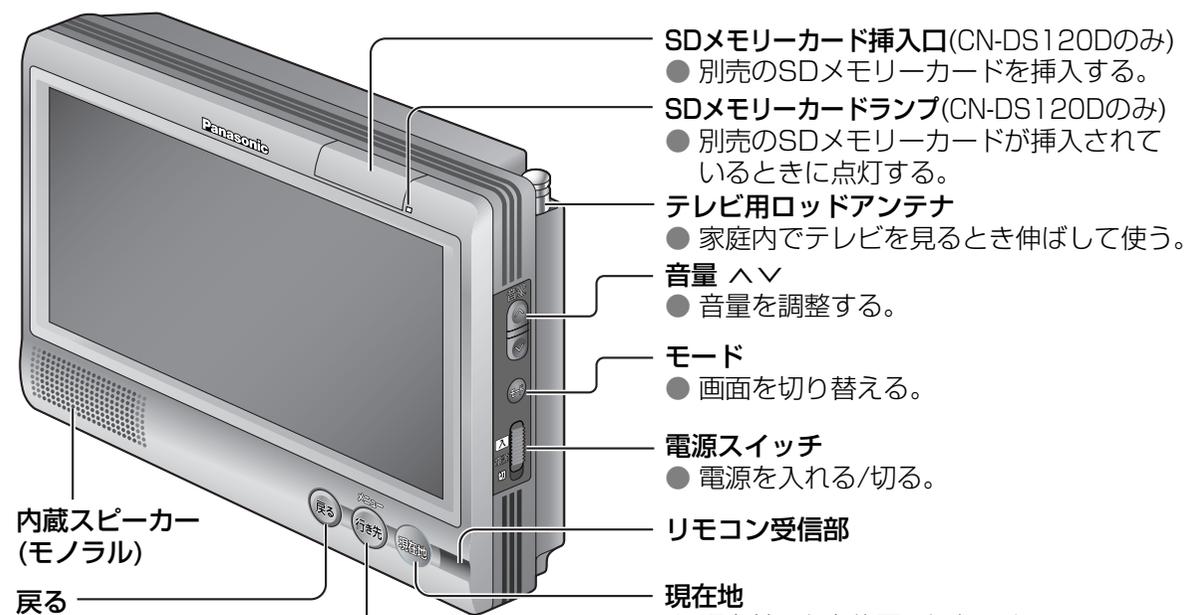
※別売のSDメモリーカード (128 MB以上) が必要です。

SD覚えて
ルート中に表示



- 地図ディスクから必要な地域の地図を選んで別売のSDメモリーカードに保存すると、地図ディスクがなくても、ナビゲーション機能が使えます。(一部制限あり)
- SD覚えてルート中はナビゲーション画面を表示しながらDVDビデオの音声が楽しめます。

各部のなまえとはたらき



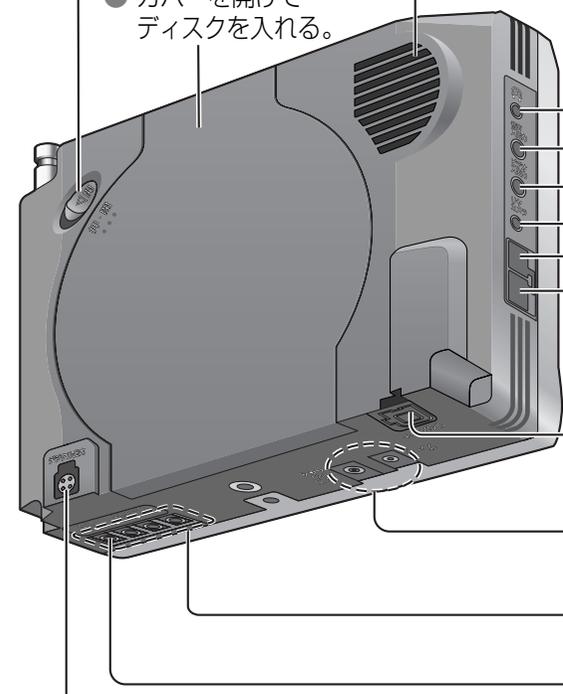
内蔵スピーカー
(モノラル)

- 戻る**
- ひとつ前の状態に戻す。
 - 拡大図を消去/再表示する。

- SDメモリーカード挿入口(CN-DS120Dのみ)
 - 別売のSDメモリーカードを挿入する。
- SDメモリーカードランプ(CN-DS120Dのみ)
 - 別売のSDメモリーカードが挿入されているときに点灯する。
- テレビ用ロッドアンテナ
 - 家庭内でテレビを見る時伸ばして使う。
- 音量 $\wedge \vee$
 - 音量を調整する。
- モード
 - 画面を切り替える。
- 電源スイッチ
 - 電源を入れる/切る。

- リモコン受信部
- 現在地
 - 現在地(自車位置)を表示する。
- 行き先/メニュー
 - メニュー画面を表示する。

- 開ボタン**
- ディスクカバーを開ける。
- 通風孔**
- ※ふさがらないでください。
- ディスクカバー**
- カバーを開けてディスクを入れる。



- ヘッドフォン端子(CN-DS120Dのみ)
 - 市販のヘッドフォンを接続する。
- 音声/ビデオ入出力端子(CN-DS120D)
 - 市販のビデオや家庭用テレビなどへ接続する。
 - VTR時：入力
 - その他：出力
- 音声/ビデオ入力端子(CN-D050D)
 - 市販のビデオなどへ接続する。
 - VTR時：入力
- 車載用カメラ接続端子
 - 別売の車載用カメラを接続する。
- 自立航法ユニット接続端子
 - 別売の自立航法ユニットを接続する。
- ピックス
VICスビーコン接続端子
 - 別売のVICスビーコンユニットを接続する。
- ジーピーエス
GPSアンテナ接続端子
- 電源コード接続端子
 - 電源コードまたは別売のACアダプターを接続する。
- ダイバーシティアンテナ接続端子(外部アンテナ)
 - 別売のダイバーシティアンテナを接続する。
- アンテナコード接続端子(灰色)
 - 付属のTV・FM多重アンテナを接続する。

デジタル出力端子(CN-DS120Dのみ)

リモコンの使いかた(ナビゲーション操作時)

- 操作切り替えスイッチ**
(CN-DS120Dのみ)
- リモコンの機能を切り替える。通常は、「NAVI」側で使用してください。

- 戻る**
- ひとつ前の状態に戻す。
 - 拡大図を消去/再表示する。

- 広域/詳細**
- 地図の縮尺を切り替える。

- 渋滞/抜け道**
- 渋滞情報(VICS情報)を表示する。
 - 抜け道探索する。

- ナビ/TV**
- 「ナビ画面*1」「テレビ画面」「VTR画面*2」「カメラ画面*2」を切り替える。
- ※1 DVDビデオが挿入されている場合は、DVDモードになります。(CN-DS120Dのみ)
- ※2 ビデオ入力、カメラ入力が「する」に設定されている場合のみ切り替えられます。

- 二画面**
- 1画面/2画面を切り替える。



スライドカバーを開けると

- リモコン発信部**
- 本体のリモコン受信部に向けて操作する。

- ジョイスティック/決定**
- 地図をスクロールする。
 - 項目を選択、決定する。
 - サブメニューを表示する。

- 行き先/メニュー**
- メニュー画面を表示する。

- 現在地**
- 現在地(自車位置)を表示する。

- 音量 $\wedge \vee$**
- 音量を調整する。

- ビュー**
- 地図の種類を切り替える。

- 操作画面**
- 2画面時、操作する画面に切り替える。

- 10キー(1~0)**
- 数字や文字を入力する。
- 3Dキー**
- 地図を傾ける。
 - 地図を回転させる。
- 電話番号検索(0)**
- 電話番号検索画面を表示する。

- ナビゲーション本体の **戻る** **行き先** **現在地** とリモコンの **戻る** **行き先** **現在地** は、同じはたらきです。どちらのボタンを押しても同じ操作ができます。
- 画面にタッチする代わりにリモコンの **決定** で項目の選択、決定*ができます。*画面によっては、項目の選択・決定以外のはたらきもします。
- 本書では、CN-DS120Dを例に、タッチキー操作とナビゲーション本体のボタン操作を中心に説明しています。リモコン操作は、タッチキー操作と異なるときに、記載しています。

はじめに

各部のなまえとはたらき